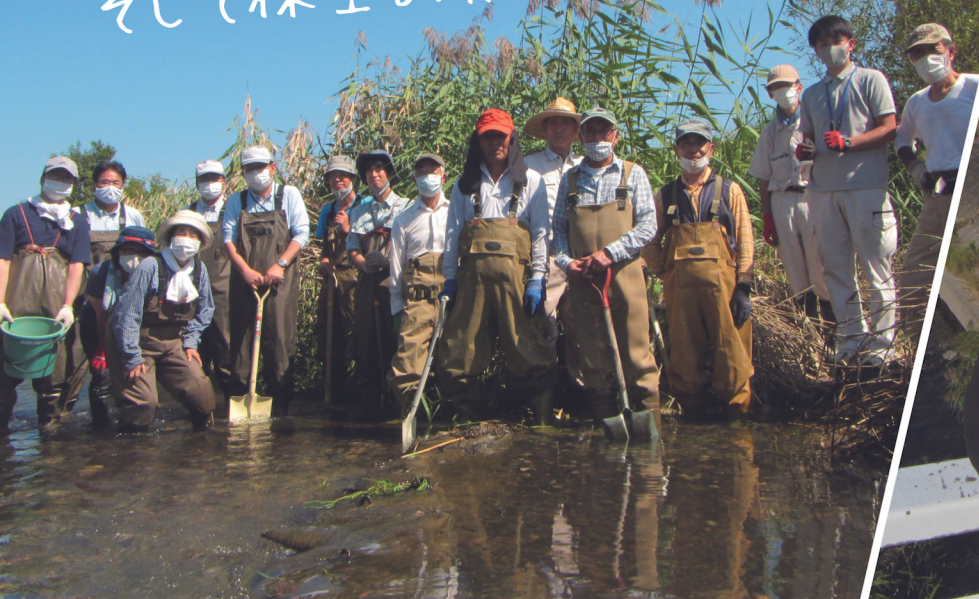


ビワマスを野洲のシンボルに！  
そして保全の輪を広げよう！



# ビワマスフォーラム

2022-23 in 野洲

【とき】 令和5年 **2**月**4**日(土)  
13:30~16:00

【ところ】 野洲図書館 ホール

「家棟川・童子川・中ノ池川にビワマス  
を戻すプロジェクト」は、市民・事業所・  
行政・関係機関の協働により、家棟川水系  
を遡上するビワマス生息環境の保全・再生  
に向け取り組んでいます。

家棟川水系の現状、そしてビワマスに戻  
すための取り組みや課題に関する報告を受  
けながら、ビワマスが遡上するきれいな川  
づくりや保全の輪を広げる方法について、  
いっしょに考えましょう！

入場無料  
定員60名  
先着順  
要申込



主催：家棟川・童子川・中ノ池川にビワマスを戻すプロジェクト  
共催：野洲市、滋賀県



琵琶湖に流入する河川ではかつて、秋になるとビワマス（琵琶湖固有種でサケ科の魚類）が産卵のためにあちこちで遡上していました。しかし現在は、親魚の産卵や稚魚の生活のための環境が十分ではなく、その数が減少しています。

ふたたび多くのビワマスが遡上して産卵し、稚魚が琵琶湖に戻り、成長してまた遡上してくるような生態回廊の再生を目指して、野洲市を流れる家棟川では**2015年度にNPOや自治会、企業、専門家、行政からなるプロジェクトを結成**しました。これまでに産卵場の造成や魚道設置などの取り組みを行ってきましたが、2020年度にはついに魚道を遡上したビワマスによる産卵が確認されました。また、地域でビワマスの遡上や産卵を見守る人たちも着実に増えてきています。

本フォーラムでは、**ビワマスを野洲のシンボルにし、またその保全の輪をさらに広げていくためにどうすればよいか、参加者で話し合います。**野洲の環境やまちづくりに関心のある市民の方はもちろん、活動を地域で広げる方法について考えておられる市外の方々のご参加をお待ちしております。



## ■ プログラム（予定） ■

13:30 開会挨拶

13:40 講演・報告

「ビワマスプロジェクトの成果と今後」

佐藤祐一（琵琶湖環境科学研究センター）

「地域での見守りと『影の調査員』の広がり」

木村實（ビワマス生態調査員）

「中ノ池川落差工における本設魚道の設置について」

滋賀県南部土木事務所

15:00 全体意見交換

「野洲にビワマス保全の輪を広げるためには？」

進行：佐藤祐一（琵琶湖環境科学研究センター）

コメンテーター：藤岡康弘（滋賀県水産試験場 元場長）

木村實（ビワマス生態調査員）

野洲市役所環境課

15:55 閉会挨拶



## ■ 申込・問い合わせ先 ■

**申込締切：2月1日（水）**

野洲市役所 環境経済部 環境課（田中・木下）

〒520-2395 滋賀県野洲市小篠原2100-1

TEL 077-587-6003

FAX 077-587-3834

E-mail kankyous@city.yasu.lg.jp

新型コロナウイルスの感染拡大状況により中止とする場合があります。

定期的に換気を行うほか、消毒、検温等へのご協力を  
よろしくお願ひします。

## ■ 会場案内 ■

場所：野洲図書館本館 ホール  
（野洲市辻町410）

お車でお越しの場合：

図書館または健康福祉センター  
（図書館向かい）の駐車場を  
ご利用ください。

公共交通でお越しの場合：

JR 野洲駅よりバス（近江鉄道バス  
または野洲市コミュニティバス）

## ----- 参加申込フォーム -----

氏名

住所（市町村まで）

所属

連絡先（電話）

(E-mail)